

平成30年9月30日現在の既存病床数

基準病床数及び既存病床数					(参考) 2025(平成37)年の 必要病床数推計
病床種別	区域	基準病床数 (平成30～35年度) A	既存病床数 (平成30.9.30現在) B	差引数 C=A-B	
一般病床及 び療養病床	名古屋・尾張中部医療圏	17,911	20,826	△ 2,915	22,039
	海 部 医 療 圏	1,531	1,953	△ 422	1,981
	尾 張 東 部 医 療 圏	4,141	4,427	△ 286	5,268
	尾 張 西 部 医 療 圏	3,357	3,647	△ 290	3,922
	尾 張 北 部 医 療 圏	4,725	5,092	△ 367	5,385
	知 多 半 島 医 療 圏	3,147	3,266	△ 119	3,310
	西 三 河 北 部 医 療 圏	2,252	2,797	△ 545	3,064
	西 三 河 南 部 東 医 療 圏	2,083	2,663	△ 580	2,325
	西 三 河 南 部 西 医 療 圏	4,263	4,688	△ 425	4,998
	東 三 河 北 部 医 療 圏	229	450	△ 221	267
	東 三 河 南 部 医 療 圏	4,139	6,488	△ 2,349	5,214
	計		47,778	56,297	△ 8,519
精神病床	全 県 域	10,780	12,437	△ 1,657	
結核病床	全 県 域	138	161	△ 23	
感染症病床	全 県 域	72	72	0	

注1 既存病床数には、平成18年12月31日以前に開設した有床診療所の病床、一般住民に対する医療を行わない等の一定の病床(職域病院等である病院の病床数、医療型障害児入所施設等)は含まれない。

注2 「2025(平成37)年の必要病床数推計」は、本県の地域医療構想において、将来必要と見込まれる病床数の必要量である